

ひろの

議会だより



QRコードを読み込むと議会の情報を見ることができます。



いっただっきま〜す♪ (幼稚園)

P2 こんなことが決まりました 浅見北地区基盤整備促進事業ほか

P4 未来へ向けた取り組みに期待 (定例会質疑)

P9 町の発展に向けた取り組みなど (一般質問)

No.138
平成30年7月20日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

6月定例会

こんなこと

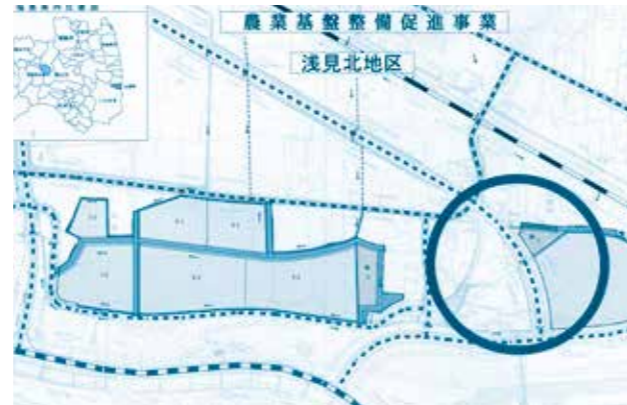
平成30年6月定例会を、6月今回は、平成30年度補正予算提出された12の議案と2の諮問を
 なお、一般質問では6人の議員

が決まりました

13日から14日までの会期で開きました。
 を中心に、「工事請負契約の締結」をはじめ、条例の改正など、慎重に審議し、すべて原案のとおり可決並びに同意しました。
 がそれぞれ町の対応や考えを問いただきました。

道路新設舗装工事

議案第40号
 工事の名称 広長～久保田線道路新設舗装工事
 施工箇所 下北迫字浜田地内
 工事請負代金 60,480,000円
 工期 着工 契約締結の日
 完成 平成31年3月29日
 請負者 株式会社山田組



新設される広長～久保田線

基盤整備促進事業

議案第41号
 事業の名称 浅見北地区基盤整備促進事業
 場所 下北迫字宮田地内
 区域面積
 ほ場整備3.9ha うち 田 3.1ha
 畑 0.1ha
 その他 0.7ha
 (道路・用水路他)
 交付金 福島再生加速化交付金
 事業費の負担区分 国75%+町25%+農家0%



基盤整備がはじまる浅見北地区

6月の補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	7526万円	61億4553万円
国民健康保険特別会計	142万円	9億3581万円
土地開発事業特別会計	7万円	7955万円
公共下水道事業特別会計	497万円	2億4639万円
介護保険特別会計	22万円	5億819万円

主な内容

○駅周辺復興まちづくり計画策定事業（基本構想委託料）	798万円
○ため池放射性物質対策事業（事業委託料）	2437万円
○下浅見川地区営農再開事業（事業委託料・工事費等）	847万円
○中学校校舎改修事業（工事費）	2162万円

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。

その他の可決・承認案件

議案第36号	専決処分の報告及びその承認について (広野町税条例等の一部を改正する条例)
議案第37号	専決処分の報告及びその承認について (広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
議案第38号	広野町個人情報保護条例の一部を改正する条例
議案第39号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

人権擁護委員の推薦に同意

諮問第1号・諮問第2号
 人権擁護委員の推薦について
 根本賢仁氏（下浅見川）と島村智子氏（下北迫）ともに適任者として認め、推薦に同意しました。

農業委員会委員の選任に同意

議案第47号
 広野町農業委員会委員の選任について
 広野町農業委員会委員について適任者と認め、選任の同意をいたしました。

1. 鈴木利令氏（夕筋）
2. 横田和希氏（上北迫）
3. 根本安知氏（上浅見川）
4. 小野謙治氏（上北迫）
5. 矢内豊氏（折木）
6. 根本忠氏（下浅見川）
7. 猪狩和也氏（折木）
8. 大和田義英氏（下北迫）

6月定例会 質疑

未来へ向けた取り組みに期待

6月定例会の質疑では、子どもたちの未来やこれから始まる事業への取り組み・対応策など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。その中の一部を紹介します。

子供の再開に向け 取り組みは

遠藤 浩議員

町内での子供会は、震災後活動を停止しています。

これまで、子どもたちや保護者のコミュニティの入り口が子供会となっていました。再開に向け取り組みはありますが、どのように考えていますか。

奨学資金貸与事業の実績は

北郷幹夫議員

奨学資金貸与事業について、補正で156万円増額されたが、これは何人分なのですか。

それから、現在全体で何人ぐらい貸付をしているのですか。

以前に未納金はないと聞いていたが、現在の状況はどうなっていますか。

坂本学校教育課長

今年度新規に申請された人が10人、総額1056万円となっております。当初予算で約900万円を計上していましたが、1000万円を超えてしまい、156万円の補正を計上しました。

また、継続して利用されている方は、13人、1368万円となっておりますが、滞納者はありません。

岡生涯学習課長

子供会の設立につきましては、保護者からの強い要望もありますので、今年度中に公民館事業として、しっかり取り組んでいきたいと考えています。

再始動、集客等への対応は

小磯利雄議員

いよいよ来月からJヴィレッジが一部再開、そして本格的に順次いろいろ稼働します。

そこで、我が町として商工会の皆さん、あるいは関係する事業者の皆さんに、Jヴィレッジの集客等の対応を町は考えているのか。

遠藤産業振興課長

震災前、Jヴィレッジで大会等が開催されると、広野町商工会で関係団体に協力をいただきながら、物産販売

等をしていました。

これから再始動して、多くの人が集まるような大会等の時には、そのような取り組みをしていきたいという相談をしています。

また、町内の旅館ホテル等の利用客が減っており、町としてもさまざまな団体等に働きかけを行っており、町商工会の振興につながるような、取り組みをしていきたいと考えています。

小規模開発の実態は

門馬 巧議員

先般行われた植樹祭は、全国的に緑を増やそうというものと認識しています。

しかし、折木東下地区において、残念ながらこれと逆行するようないろいろな情報が、小規模開発したまま、現状使用されていないところがあります。

それに輪をかけて、さらに別件で町に申請している案件があるのですか。

遠藤産業振興課長

工事が行われた区域は、小規模林地開発の開発面積を超えており、県の林地開発の対象ということで、元の景観に戻すよう県の指導が入っています。

現在復旧事業が止まっているようで、県の方と連絡を取り、当該事業者を指導していきたいと思っています。

それから、その開発区域から離れたところで、新たな小規模林地開発事業の届け出が、町にあり受理をしますが、具体的な事業の方はまだ始まっていないようです。

Jヴィレッジ 7月28日から再始動

福島県町村議会議長会より表彰



門馬 巧 議員

福島県町村議会議長会より門馬巧議員、北郷幹夫議員が表彰されました。

この表彰は、広野町議会議員として11年以上にわたり、地方自治の振興発展と住民福祉の向上に尽くされた功績に対し贈られるものです。

これからも、町発展と町民福祉の向上に尽くしてまいります。



北郷 幹夫 議員

総務文教
町 有地を最大限に活用せよ
工業団地・東町地区産業団地整備事業

各委員からは、産業団地に関する企業立地条例について、広野工業団地と東町地区産業団地の違いについて、復興企画課長から工業団地は工場地帯の集積を図る。産業団地は、工場における生産に伴わない幅広いオフィスの誘致を図る。との説明であった。

会報告

活動状況を報告します

平成30年5月14日(月) 午前開催
平成30年5月15日(火) 午前開催

委員

各常任委員会の

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会

産業厚生
外 構工事の発注は
幼保連携認定こども園整備事業

各委員より、これまで施設整備等ハード面の説明に終始していましたが、どのような体制で、どのような教育カリキュラムになるのかソフト面の説明について、さらに本件工事についてはJVでの施工であるが、外構工事は地元事業所に発注されるのか質疑があった。町より、ソフト面に

総務文教
一 一ズに合わせた開発を
広野駅東側開発

各委員からは、新たな商工会館建設予定地について、宅地分譲に関する要望等について、農地転用の同意率と用地買収率の差異について、宅地分譲に関する開発事業の最終目的について、住環境整備に対する民間コンサルタント会社導入について、近代化農業ゾーンの方角性についての質疑があった。
担当課長より、商工会館建設予定地については、広野駅自由通路東側に隣接する1,600㎡の敷地である。宅地分譲に対する要望については、一ズズの把握はしていないが、各窓口において住宅がほしいとの声を数人からいただいた。農地転用に関する率の差異については、農地転用に同意するが、土地については売却しないとする差である。宅地分譲に関する開発事業の最終目的については、今年度から設計が開始され平成32年度完成を目標としている。民間コンサルタント会社への導入については、プロポーザル方式により、民間会社を選定する方法を進める。近代化農業ゾーンの方向性については、従前の水耕地帯に戻していく。との説明であった。



幼稚園七夕会

産業厚生
医 療環境向上推進事業の財源状況は
高齢者対策

各委員より、軽度生活支援助サービスの実施状況及び震災後増加した介護認定者数の推移と対応策について質疑があり、最後に医療環境向上推進事業について、現在の財源状況に関する質疑があった。町より、軽度生活支援助サービス昨年度の実績は2件と少なく今後機会を捉え制度の普及に努めていきます。要介護になる要因は様々あり経過の分析を進め

総務文教
校 舎のイメージアップを図る計画を
広野中学校本校舎での授業再開に向けた取り組み

各委員からは、来年度の新学期における生徒数、広野中学校の耐用年数と改修工事予算、「魅力化検討委員会」の経過について、中学校校舎の耐震検査についての質疑があった。
担当課長より、新学期における生徒数は、1年生が16人、2年生が32人、3年生が20人の計68人である。広野中学校の耐用年数と改修工事予算は、2000年に校舎の耐震改修工事を行ったことから、税法上2047年までの耐用年数となる。改修工事の予算は、担当課長から県の負担を求め協議

産業厚生
関 の上線を迂回する計画は
防災拠点・道の駅造成事業

委員より、計画の見直しとして当初開発区域から約4haは中止、ヘリポート他消える事業内容はなんですか、

残土搬出先として北部各町の防災緑地へと理解していたがどうされたのか、国道に面した町道関の上線を迂回する計画について質疑があった。
町より、開発区域は約6.9haに縮小、大きくは有事の際活動拠点約2haの防災広場他を、維持管理するには経営的に厳しいと判断し削除、ヘリポートに

産業厚生
決 算時の基金残高は
国民健康保険制度改訂

各委員より、いつも問題になるのが保険料の未納である、未納金額と対象者は何人いるのか、収納対策について、さらに8町村連携の「収納組織」などについて、県移行時29年度決算時、基金残高について質疑があった。
町より、国民健康保険税の未納件数は37件、未納額1052万円(5月15日現在)あり、所管の町民税務課と共同で徴収対策を



北郷幹夫 議員

はま・なか・あいづ

交流・地域振興を図るべき

町長／現状ふまえ検討・協議します

北郷 マーフエス ティバル(はま)、平田 村芝桜まつり(なか)、西会津町雪国まつり(あいづ)に3町村の議会議員が参加して交流を深めています。

も町民を含めた交流を図ってみてはと思います。今後、災害時の応急対策や復旧対策の円滑な遂行、教育・文化・産業・経済・観光など交流が図られる3町村の地域間交流協定を締結して地域振興を図るべきではありませんか。

町長 平田村の「芝桜まつり」、西会津町の「雪国まつり」、当町の「サマーフェスティバル」のイベントをとおり、行政議会において交流しているところです。現在、相互応援協定は、三郷市、伊東市、小野町と締結し、地域間交流協定は、小野町、伊東市と締結しており、現状をふまえて、産業、教育、文化などに繋がる有益な事業の展望を図り検討・協議していきます。

助成制度

集約して活用を図るべき

町長／パンフレットを作成・配布します

北郷

生活支援の充実を図るため、各課で助成制度を制定しています。施設方針でも、各種予防事業、乳幼児等医療費助成事業、農業次世代人材育成奨学資金条列事業等々実施すると述べられ、この他にも多種多様な制度があると思われれます。そのつど、広報誌や回覧等で周知されますが、各課の制度を1冊のパンフレットに集約することで、内容を理解し活用しやすくなるのではありませんか。

町長

町民の利便性を考慮し、各種制度を一冊に取りまとめたパンフレットを作成し各世帯に配布するようにします。町ホームページの「くらしのガイド」においても新たに作成するパンフレットとの整合性を図り、閲覧できるようにしていきます。



平田村芝桜まつりに参加しました

6人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席 (広野町議会議場)

追跡レポート

あの質問 どうなった?

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか? どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

平成29年9月定例会 一般質問 北郷伯弘議員

高速バスの運行の充実を

震災前の様な運行体制の充実を図れるよう要望できませんか。

平成30年3月定例会 質疑 北郷幹夫議員

高速バスの路線開通の見通しは

仙台方面への予定はいつ頃で、東京方面への路線再開の見通しは。

連携を密に対応していく

双葉郡内自治体、相馬地方自治体とも連携を密にし、震災前の環境を取り戻せるよう対応していきます。

仙台方面は6月頃に

仙台方面への開始時期は、6月頃との情報を得ていますが、東京方面への再開については、具体的な情報は得てません。

いわきー仙台間運行開始

6月15日より、いわきから仙台まで高速バスの運行が開始され、広野インターを経由しています。広野インター近くにバス停留所が設けられ、専用駐車場が整備されています。また、6月定例会において渡邊正俊議員から一般質問があり、14ページに掲載しています。



高速バス専用駐車場が整備されました。

一般質問



門馬 巧 議員

駅設置後の展開はいかに

町長／設置について新たな負担はありません

門馬

- ① 2月、突然に負担額を提示され、その後協議や情報もなく、3月定例議会で1億7千3百万円余の負担額を決め、協定締結に至った事を、新聞報道で知るのみ、今もつて「図面・関係図書」を提示しての一切の説明がありませんが、
- ② 駅舎の新たな負担額は発生しないのか。
- ③ エレベーター設置は、橋葉町側か本町側か。費用負担は発生しないのか。
- ④ 駅前広場整備費の新たな負担金は発生しないのか。
- ⑤ それぞれの質問事項について維持費、後年度負担金等は、一切発生しないのか。
- ⑥ 工事後に、清算金等の名目で負担増を求められる可能性はないのか。

町長

- ① 駅舎の新たな負担は発生しません。
- ② エレベーター設置箇所は、橋葉町側です。
- ③ 負担は発生しません。
- ④ 基本協定の中で橋葉町が負担することになっていきます。
- ⑤ 維持費については、双葉地方町村会がJRと協議をします。
- ⑥ 追加負担はありません。

門馬

新聞報道で、双葉郡8町村は県立医大付属病院など3医療機関と認知症サポーター医の派遣協定を交わし、初期の認知症の人を、集中的に支援する専門職チームの設置が、今年度から各市町村に義務的政策になるこの内容でしたが、

① 3医療機関とは、県立医大の他、この医療機関か。

町長

- ① 報道で3医療機関とありますが、公立大学法人福島県立医科大学付属病院と、福島県ふたば医療センター附属病院です。
- ② 認知症初期集中支援チームは、適切な医療・介護サービスに結びつけるための支援を、認知症の初期段階で行い、サポーター医は、戸別訪問で専門的な助言を行います。
- ③ 現状では対象となる方が少ないことから、現状の人員で充足すると考えています。
- ④ 国、県から、地域支援事業交付金の交付を受けています。

- ② 具体的にはどのような支援医療になるのか。
- ③ 本町における保健師、介護福祉士等の人的充足面で問題はないのか。
- ④ 国・県の補助はついてくるのか。



Jヴィレッジ新駅イメージ図

Jヴィレッジ新駅

安全確保の取り組み方針・対策実績は

教育長／財源をしっかりと捉えた予算執行

遠藤

- ① 昨年6月に、「広野町通学路交通安全プログラム」を策定しましたが、
- ② 継続した安全確保を図るため、PDCAサイクルを実施するとしています。また、「広野町通学路交通安全推進会議」は、何回開催されていますか。
- ③ 通学路危険箇所合同点検で対策が必要とされた箇所の対策実績は、

教育長

- ① 推進会議を2回、通学路危険箇所合同点検を1回開催しています。
- ② 歩道への車両止め



通学路交通安全推進会議合同点検の様子

登下校

学校との対応・町民バス運行は

教育長／町民バスを活用し対応したい

教育長

- ① 町内は小学生151人・中学生67人、町外は小学生2人・中学生1人です。
- ② 通学を徒歩とする定めはありません。登校体制は、地区ごとに通学班の編制を行い、安全な集合場所を選定し、中学生を含めた集団登校を学校だけではなく、保護者の方々のご理解を求めています。
- ③ 来年度以降は無料の町民バスを活用し対応したいと考えています。

遠藤

震災後運行してきたスクールバスが、今年度で終了となるようですが

- ① 各行政区ごとの小・中学生の人数は、
- ② 原則、学校までの通学を徒歩とする定めがあるのか、また、登校体制は学校と今後どのような対応をとるのか。
- ③ 将来的に徒歩通学が厳しい小・中学生に町民バスを無料で運行する考えはありますか。

駅前横断歩道の再塗装等は早急に対策し、側溝修繕等も進めています。また、信号機の新設、地区の区域指定は、福島県公安委員会が設置・規制するため、代替対策等を再度検討したいと考えています。

- ③ 今年度も、保護者へ危険箇所のアンケートを行い、意見・要望を真摯に受け止め、より安全性の高い路線を推奨し、事故等の危険度を下げるべく、PDCAサイクルを実施し、安全確保に努めます。

通学路



遠藤 浩 議員

一般質問

一般質問



阿部憲一 議員

環境調査等

国に強く要請せよ

町長／環境モニタリング結果を検証中

阿部 ①2011年、金沢大... 学教授らが大熊町11カ所の地表の土を調査して最高でセシウム134+137とヨウ素131の合計が5843.9万Bq/m(東平)。プルトニウムは同町11カ所を調査して政府は200倍数値を小さく見積もっている。当町はなぜ国に環境調査を求めないのか。

阿部 ②双葉町・大熊町などを走り回ったタンクなどが国道6号線ほかを日常的に走行。以前これら車のタイヤの除染を双葉郡として国に要請するよう強く求めたが、その後は... ③町長も教育長も国等が言うから「健康被害は少ないと認識している」と言っている。今後30年で町内で何人が放射線障害になり、亡くなるか。と思うところ。

町長 ①国が定めた計画に基づき、県が環境モニタリングを行い、原子力規制庁がその結果を検証しています。②廃棄物輸送等車両は、施設等を出る際にスクリーニングを行い、基準値を超えた場合は、洗浄することになっています。③これまで基準値を超えた車両の報告はありません。④県が取り組んでいる測定や調査の結果は、被ばくリスクは低く、放射線障害は少ないと受け止められており、死者数等の予測はされていません。

東電に賠償を求めよ

町長／請求するに十分な協議がなされていない

阿部 ①請求の項目と支払われた実績は。②当町は土地・建物など公共財物の請求をしていない。町も榎葉町以北と同様、町有地の評価額は下がるなどあり、厳格に請求すべきだ。請求漏れや金額などのチェック体制は、東電との交渉で専門の弁護士起用は。③民間の損害賠償訴訟では多くが中間指針を越えた判決が出ている。東電が道理のある請求に応じない場合、提訴の意思は。

町長 ①中間指針に基づき、旧緊急時避難準備区域に該当するため請求することはできません。②人件費、原子力災害対応、除染、立木補償、たばこ税の税収減、下水道事業の営業損害分等を、平成23年度から毎年度請求しています。財物の賠償請求については、国・県・関係者と協議をしながら進めていきます。③東京電力・国・県関係者と協議をしながら対応していきます。

阿部

小学生

子供の被曝対策をせよ

教育長／子供達の健康を防護しよう

阿部 5月8日Jヴィレッジで小学校5・6年生が芝植えをしたが、①Jヴィレッジは汚染車両が大量に行き来した。芝植えをした場所は一面を安全に客土した筈だが、空間線量率が毎時0.17μSvもあり、土壌や空気の相当な汚染が疑われる。原発事故の時に地表だった芝の各所の数値が平均238Bq/mしかなく、誰が信じられるか。

教育長 東電は芝植えをやった土の再調査を行うが、教育委員会や学校教育課はどうやってこれに「マカシ」がないと担保させるか。②最も危険な吸引被曝については今もって全く認識がない。複合汚染・多重被曝の環境にずっと生活している現実を踏まえて、教育委員会や学校教育課は子供達に対して具体的な放射線防護の指針と安全基準を作るつもりは。

教育長 ①Jヴィレッジが公開する測定値により、その安全性を確認しており、芝植えを実施した芝生広場周辺は、以前に放射線濃度測定結果の説明を受け、安全性は確認しています。②国の放射線審議会がまとめる提言にそった放射線の安全基準により、子供達の健康を防護していきたいと考えます。

公共財物賠償

阿部 ①請求の項目と支払われた実績は。②当町は土地・建物など公共財物の請求をしていない。町も榎葉町以北と同様、町有地の評価額は下がるなどあり、厳格に請求すべきだ。請求漏れや金額などのチェック体制は、東電との交渉で専門の弁護士起用は。③民間の損害賠償訴訟では多くが中間指針を越えた判決が出ている。東電が道理のある請求に応じない場合、提訴の意思は。

町長 ①中間指針に基づき、旧緊急時避難準備区域に該当するため請求することはできません。②人件費、原子力災害対応、除染、立木補償、たばこ税の税収減、下水道事業の営業損害分等を、平成23年度から毎年度請求しています。財物の賠償請求については、国・県・関係者と協議をしながら進めていきます。③東京電力・国・県関係者と協議をしながら対応していきます。

システムの導入はいかに

町長／設備耐用年数・要望に対応

小磯

動画の情報量は、テキストと比較しても格段に多く、文字や静止画では表現できない雰囲気や内容が伝わり、訴求力に優れています。①現在使用している記録設備更新時期は。②県内での議会映像配信システム実施自治体数は。③積極的な情報公開や、緊急時の対応も可能となるが本町での導入は。

町長

①記録設備は昭和63年開始し、映像は平成21年にDVDレコーダーへ、音声は平成25年にSDレコーダーへ更新しており、今後、耐用年数等を考慮し対応していきます。②42の自治体が議会中継を実施しています。③映像配信は可能な状況にあり、議会の要望により対応していきます。

火葬場の整備

場所の設定・今後の交渉は

町長／周辺環境考慮し整備方針に協力していく

小磯

①町長挨拶の中で、「広域圏組合にて、広野町内設置とされ、場所の設定、組合・議会に説明しよう、届けるには至らなかつた」と発言されましたが、至らなかつた理由は。②広域市町村圏組合の権限と責任における事業であるが、内諾された場所の設定は。③今後、広域市町村圏組合等の交渉は。

町長

①現地調査を行い、進入路及び施設計画上の協議から集約には至りませんでした。②周辺環境や交通アクセス等を考慮し、広域市町村圏組合が主体となり場所の選定や地域住民との合意形成に取り組みます。③広域市町村圏組合の整備方針及び整備スケジュール等を尊重し、協力・対応していきます。

環境作り・施策はどのようか

町長／積極的に事業を推進していく

小磯

人口減少が止まらず、移住・定住促進に向けた環境作りが急務であるが、①若者定住促進事業等の年度別の実績は。②帰町対応と社会増・自然増対応は。③若者の移住・定住施策を統括する係を新設する考えは。④町外住基を有する定住住民・世帯数は。また、「広野町民」への移動策はどのようか。

町長

①平成27年度から広野スタイル創出事業、平成29年度からふくしま未来テレワーク事業を実施し、今年度、農業次世代人材育成奨学金貸付事業がスタートしました。②帰町、社会増対応は、住宅や商業施設の整備、雇用、医療機関の支援等、自然増対応は、婚活、子育て世代の環境整備を図ります。③昨年度、事務分掌を見直しました。④居住困難区域等からの避難住民が303人、187世帯です。また、環境整備や交流等積極的に事業を推進していきます。

議会映像配信



小磯利雄 議員

移住・定住促進

人口減少が止まらず、移住・定住促進に向けた環境作りが急務であるが、①若者定住促進事業等の年度別の実績は。②帰町対応と社会増・自然増対応は。③若者の移住・定住施策を統括する係を新設する考えは。④町外住基を有する定住住民・世帯数は。また、「広野町民」への移動策はどのようか。

町長 ①平成27年度から広野スタイル創出事業、平成29年度からふくしま未来テレワーク事業を実施し、今年度、農業次世代人材育成奨学金貸付事業がスタートしました。②帰町、社会増対応は、住宅や商業施設の整備、雇用、医療機関の支援等、自然増対応は、婚活、子育て世代の環境整備を図ります。③昨年度、事務分掌を見直しました。④居住困難区域等からの避難住民が303人、187世帯です。また、環境整備や交流等積極的に事業を推進していきます。



渡邊正俊 議員

町道への設置を検討せよ

町長／計画的に検討し進めていく

渡邊

地震、津波などの被害を受けて対応等を考慮し様々な施策が行われませんでした。街中には避難を誘導する案内標識が設けられましたが、町道にはその位置を示す標識が設けられていません。救急や事故等の時速やかに位置を通報するために設置が必要ではありませんか。

町長

国道6号線や常磐自動車道には、起点部からの距離を示す距離標が設置されていますが、県道や町道には設置されていない状況です。緊急時に、自分がどの場所にいるのかを知るために有効な手段です。計画的に検討し進めていきます。

インターチェンジ&駅

町玄関口の整備はいかに

町長／前向きに進めていく

渡邊

①いわきー仙台間の高速バスの運行における、広野、富岡インターチェンジの近くに設ける停留所はごどうですか。待合所などの整備についてはこのようになつていきますか。
②広野駅舎の整備については、何度か質問がありました。その後、その後の経緯はどのようなようになっていますか。
平成11年に天皇、皇后陛下が「第19回全国豊かな海づくり大会」

町長

①広野インターチェンジ付近の県有地を借り、停留所と35台収容の駐車場を整備し、震災前の高速バス停留所と同じ場所になります。富岡町の停留所は、富岡インターチェンジに隣接し常磐自動車道西側となります。待合室は、新常磐交通、JRバス東北と前向きに協議してまいります。
②バリアフリー化を含めた全体計画を検討することを踏まえ、JR東日本水戸支社と広野駅周辺の整備についての基本協定を締結します。



高速バス停留所

位置標識

国指定重要文化財
今村天主堂(大刀洗町)

広報委員会

平成30年6月28日(木)～6月30日(土)
平成29年度広報コンクール
優秀賞(第4位)受賞



編集内容を学ぶ研修

福岡県 大刀洗町議会に学ぶ

大刀洗町の議会広報誌は、公正で正確な編集や、言葉・議会の内容を分かりやすい表現にすること、文字を詰り込みすぎず、写真や余白との適切なバランスで読みやすい紙面づくりに努めています。

また、議会の情報公開だけではなく、町民の声や議会モニター、掲載する写真など、住民に多く登場していただくような、住民参加の企画を取り入れた広報紙づくりに取り組んでいるとのことでした。広報紙を編集する過程での問題点や工夫等も意見交換し、これからの議会広報誌の重要性、必要性等について相互理解を得ました。

福岡県朝倉市 平成29年九州豪雨被災地 復興状況研修



国指定史跡朝倉三連水車
(左から中島氏、児玉氏、原氏)

今年の3月まで当町の復興業務を応援していただいた、児玉淳司氏、中島敬恒氏、原豊志氏が、4月から福岡県朝倉市で復興業務に尽力されています。今回、昨年7月の九州北部で発生した集中豪雨により、被害を受けた朝倉市の、各所に残る爪痕を目の当たりにしながら、復興が進む現状を研修しました。また、朝倉市には国指定史跡の、日本最古の実働する水車、朝倉の揚水車群があり、集中豪雨によって土砂が流れ込むという被害を受けましたが、その豪雨災害を乗り越え、その後の10月までの間、農地に水を送る役目を果たしました。今年も6月17日から稼働しています。災害に負けず、さらに力強さを再認識しました。

傍聴においでください

次回の定例会は9月です

お気軽に傍聴にお越しください。

なお、入場の際は録音機器の持ち込み禁止、携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。



○：出席 ×：欠席 △：遅刻、早退 ー：員外 弔：弔事 研：研修 公：公務 病：病気等

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

※議長は採決に加わりません。

平成30年4月1日～平成30年6月30日

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	黒田政徳	門馬まりえ	小磯利雄	北郷幹夫	門馬巧	渡邊正俊	塩史子
			出席回数(回)	9	13	17	42	15	18	19	9	16	17
			会議等回数(回)	18	13	18	43	16	24	21	11	18	18
4	1	日	福島県ふたば医療センター附属病院開院式・内覧会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	2	月	職員等辞令交付式	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	3	火	町立学校教職員合同着任式	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	4	水	保育所入所式	—	○	—	—	—	公	—	—	—	—
			児童館入館式	—	○	—	—	—	公	—	—	—	—
			浪江消防署葛尾出張所新庁舎開所式	—	—	—	○	—	○	—	—	×	—
	5	木	JFAアカデミー福島平成30年度入校式	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	6	金	小学校入学式	×	○	○	○	○	○	弔	○	○	○
			中学校入学式	×	○	○	○	○	○	弔	○	○	○
	9	月	幼稚園入園式	×	—	○	○	○	—	—	—	○	—
			ふたば未来学園高校入学式	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
			広報委員会(第2回目)	○	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	12	木	議会だより最終校正	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
	13	金	工事完了検査	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
			広野IGCCパワー合同会社発電所起工式	○	○	○	○	公	公	○	○	○	○
			双葉郡立勿来診療所開所式	—	—	—	公	—	○	—	—	公	—
	18	水	町道中央台～山ノ神線開通式	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	20	金	例月現金出納検査	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	23	月	広野町老人クラブ連合会総会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	24	火	議長会議	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
			レイス(株)広野工場地鎮祭	×	○	×	○	○	×	○	×	○	○
	29	日	ひらた芝桜まつりオープニングセレモニー	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
5	8	火	町・商工会連携協力基本協定締結式	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
	9	水	自由民主党福島県第五選挙区支部総会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	11	金	広域圏組合 全員協議会	—	—	—	○	—	○	—	—	○	—
	14	月	総務文教常任委員会	○	—	○	○	○	—	—	—	○	—
			全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	火	産業厚生常任委員会	—	○	—	○	—	○	○	○	—	○
	16	水	広域圏組合 保健衛生常任委員会	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
			商工会第54回通常総会	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
	17	木	広野町老人クラブ連合会パークゴルフ大会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
			広域圏組合 消防厚生常任委員会	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
	18	金	広域圏組合 総務常任委員会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	19	土	広野小学校運動会	—	○	—	○	○	—	○	—	○	○
	21	月	例月現金出納検査	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	22	火	常磐線(仮称)Jヴィレッジ駅新設工事起工式	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	23	水	町村議会広報研修会	○	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	28	月	全国町村議会議長・副議長研修会	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—
	29	火	双葉地方町村会、双葉地方町村議会議長会合同要望活動	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	30	水	双葉地方町村会、双葉地方町村議会議長会合同要望活動	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	31	木	広域圏組合 議会定例会	—	—	—	○	—	○	—	—	○	—
6	3	日	三郷市陸上競技場完成式典	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	4	月	平成30年度(第1回)定期総会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	10	日	第69回全国植樹祭	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	11	月	議会運営委員会	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—
	13	水	平成30年第2回定例会(第1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	木	平成30年第2回定例会(第2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	水	例月現金出納検査	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
	23	土	ふくしま復興・創生セミナー2018	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	27	水	広報委員会(第1回目)	○	—	○	○	—	○	○	—	—	○
			北海道、東北各県町議会議長会長及び事務局長と双葉郡町村議会議長懇談会	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
	28	木	広報委員会視察研修	×	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	29	金	広報委員会視察研修	×	—	○	○	—	○	○	—	—	○
	30	土	広報委員会視察研修	×	—	○	○	—	○	○	—	—	○

平成30年6月 第2回定例会(第2日目) 議決日:6月14日

議案等番号	件名	議決結果	議員名(議席番号順)										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
			阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	黒田政徳	門馬まりえ	小磯利雄	北郷幹夫	門馬巧	渡邊正俊	塩史子	
議案第36号	専決処分の報告及びその承認について(広野町税条例等の一部を改正する条例) 町民税非課税(個人)の範囲における非課税限度額の引き上げ等	原案承認	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	専決処分の報告及びその承認について(広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 基礎課税額の引き上げ等	原案承認	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	広野町個人情報保護条例の一部を改正する条例 実施機関非識別加工情報*の利用及び加工情報の整備	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 国保税の税率、軽減額の改正	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	工事請負契約の締結について(広長～久保田線道路新設舗装工事)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	浅見北地区基盤整備促進事業について	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成30年度広野町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成30年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成30年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	平成30年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	平成30年度広野町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	広野町農業委員会委員の選任に関する同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○

*実施機関非識別加工情報：町が保有する個人情報で、特定の個人を識別できないように加工した情報

まもなくJヴィレッジ再始動 困難を乗り越え大きな一歩に望むことは!

ま ちかど インタビュー

人権擁護委員に決まりました



島村 智子 さん
(下北迫)

Jヴィレッジの再開は町民にとっても大変喜ばしいことです。
周囲の方々にどんなことを期待するかを尋ねると、皆さんがフィットネスやスイミングスクールの再開を望んでいます。
子供達からは海外のサツ

東日本大震災と、それに伴う原発事故から7年4月の時を経て、まもなくJヴィレッジの一部が再開されます。
双葉地方の復興のシンボルとして、新たな一歩を踏み出すJヴィレッジに、期待することや思いを伺いました。

カー選手にも来てもらいたいという声も聞こえ、是非実現して、子供達に沢山の経験を積ませる場となると嬉しいです。

REVIVE J-VILLAGE (よみがえれJヴィレッジ)



ひろぼーポロシャツを着用して復興後押し!!



ふたば未来高等学校 サッカー部キャプテン 緑上 尚輝 さん

震災から7年が経ち、Jヴィレッジが再開されることを大変嬉しく思います。
Jヴィレッジが再開されたことは、復興のシンボルとなると思います。
私は、再開前からイベントに携わらせて頂いたり、未来創造探究の中でも関わりがあったので、これからもより一層活動に協力していきたいと思っています。
チームもJヴィレッジで活躍できるよう頑張ります。

編集後記

ロシアW杯。西芳照さんが料理長を務めたサムライブルーはグループステージ最後のポーランド戦、最後8分を他方の試合状況を見ながらボール回しで時間を潰し、0-1で負けながらも反則差でベスト16に滑り込みました。

「サムライ」なのに敢闘精神はどうしたんだという人。最後ゲームの支配に務めるのは常識だという人。
その批判が影響したか、次は世界ランキング3位のベルギーを後半24分まで2点リードしながら、今度は攻め上げを続けて逆転負け。ゴール前を11人で固めたら2失点はなかったか。初のベスト8の地平を見ることならず。



ともあれ、また深い教訓を得たチームとファン。
監督・選手らは変わるでしょうが、更なる歴史づくりにエールを！
(阿部 憲一)

次の定例会は9月です

- 発行・編集責任者 議長 長 黒田政徳
広報委員会 委員長 塩 史子
委員長 阿部憲一
委員 北郷幹夫
委員 小磯利雄
委員 遠藤 浩

